



# つや姫 だより ~穂肥編~

## 1. つや姫の生育状況

管内のつや姫の生育は、葉数は指標よりもやや進んでおり、茎数は指標より多く、葉色が濃い状況となっています。出穂期は8月7～9日頃で平年より早い予想されます。

令和6年度 つや姫マイスター生育調査データ(6月28日)

調査地点	草丈 (cm)	茎数 (本/m <sup>2</sup> )	葉数 (枚)	葉色 (SPAD)
村山市河島	52.5	710	9.5	44.6
村山市富並	49.3	529	9.2	43.9
東根市長瀬	44.3	325	8.8	44.0
東根市蟹沢	39.5	636	8.1	43.6
尾花沢市尾花沢㊤	41.6	518	9.5	43.7
尾花沢市尾花沢㊦	43.8	531	9.6	42.5
尾花沢市正厳	37.1	573	9.8	43.3
大石田町海谷	48.4	703	9.5	42.0
平均値	44.6	566	9.3	43.5
参) 指標値	46	484	9.1	40

**生育状況～指標に対し～**

- ◎草丈：短い
- ◎茎数：多い  
(目標茎数：ほぼ確保)
- ◎葉数：やや多い
- ◎葉色：濃い

⇒出穂は8月7～9日頃

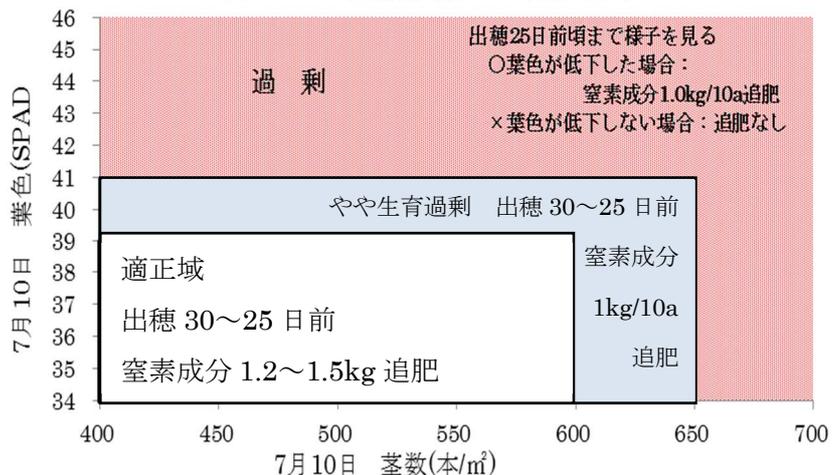
## 2 中干しの程度

作溝、中干しは小ヒビが入る程度に仕上げ、葉色の低下を図りましょう。葉色の濃い圃場や例年タンパクが高めの圃場は強めに、生育量が小さい圃場は弱めの中干しを行い、7月10日頃の生育診断時に、適正な穂肥ができるイネ姿（茎数600本/m<sup>2</sup>以下、葉色39未満）を目指しましょう。

## 3 穂肥診断（7月10日頃）

7月10日の生育診断で右の図のどのタイプにあるかを判断して、遅れずに穂肥を実施しましょう。全量基肥、いわゆる「基肥一発」の肥料を使用している場合は、穂肥は不要です。

7月10日の茎数、葉色と穂肥基準



# 雪若丸 だより

～穂肥編～



## 1. 6月28日の生育指標と管内の生育状況（北村山農業技術普及課調査）

地帯	年次	草丈 (cm)	茎数 (本/㎡)	葉数 (枚)	葉色 (SPAD 値)
平坦	本年	42.1	877	9.5	44.2
	前年	41.3	642	9.3	45.9
	平年	38.8	676	9.4	45.9
	平年比	110	130	+0.1	-1.7
	指標	39.2	564	9.1	43.0

生育調査圃（東根市蟹沢）の生育量は指標より大きく、全般に生育は順調です。

## 2. 穂肥診断と施肥量

6月30日の生育の目安と穂肥対応

	葉色 (SPAD 値)	茎数	時期と施肥量
生育過剰	<b>44 以上</b>	750 本/㎡以上	出穂 25 日前、 N1.0kg/10a
適正	40～44	560～750 本/㎡	出穂 25 日前、 N1.5kg/10a
生育不足	40 未満	560 本/㎡未満	早めに追肥

- ◇ 出穂 30 日前（葉数は 9.5 葉前後）の生育が、茎数 750 本/㎡以下、葉色（SPAD 値）44 以下の場合、「出穂 25 日前（8 月 7 日出穂の場合 7 月 13 日頃）、窒素成分で 1.5kg/10a」が追肥の標準施用量です。
- ◇ 葉色が濃い圃場では「出穂 25 日前、窒素成分で 1.0kg/10a 程度」を目安に追肥を行います。
- ◇ 穂肥の遅れ、過剰施肥は食味、品質の低下につながります。適期、適量の穂肥を行いましょう。6 月につなぎ肥を行った圃場は、穂肥は減肥しまししょう。

## 農作業事故と熱中症に注意！！

農作業中は、こまめに水分と休憩をとりましょう。体調が悪いときは、無理せず休養を！！